



青き楓

島高だより
平成 22 年 9 月号
(通巻第 54 号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「110年目の感動・青楓祭」



校長 辰田幸敏

明治33年の県立島原中学校の開校から数え、本校は今年で創立110周年を迎える。9・10月には記念事業が相次いで実施される。創立110周年を機に、9月初旬に実施している文化祭と体育祭を併せ、今年から「青楓祭」と称すことにした。文化祭と体育祭を同一テーマのもとで実施し連動性を図り、「21世紀の旗手」としての創造力と感性、リーダー性に磨きをかけたいと思ったからである。

まず、9/3・4に記念文化祭、9/12には記念体育祭を行った。文化祭ではおそらく本校の歴史始めて以来初めてと思うが、約30名の保護者(P.T.A.)が合唱で参加して花を添えていただいた。会場の生徒たちも感動し、シーンとして聴き入っていた。

体育祭では埼玉・東京を始め遠隔地の応援団OBの方にも参加していただいた。P.T.A.(父親)は駐車場係を買って出られ、協力していただいた。プログラムの最後は生徒・教職員・保護者・同窓生・地域の方など全員で円陣を組み、語り、島高節、第2応援歌など「島高」伝統のサークル活動である。この時、会場の雰囲気は最高潮に達し、感動のあまり涙を流す同窓生の姿も見られるなど、今年の青楓祭のキーワードである「島高」が「ひとつ」になった瞬間でもあった。

私はこのように学校とP.T.A.、同窓会等が強い絆のもと、何事も一体化できるところが「島高」の財産であると思う。「チーム・島高」を実感でき、大変うれしく思うとともに感謝の気持ちでいっぱいである。



10月の主な行事予定



1日(金) 3年学年末考査(～6日)	15日(金) 第2回英検
2日(土) 1, 2年土曜講座	16日(土) 3年対外記述模試(～17日)
4日(月) 1, 2年中間考査(～6日)	20日(水) 交通安全講話・生活安全講話
6日(水) 学年P.T.A.	23日(土) 3年県下一斉模試(～24日)
7日(木) 生徒会各種委員会	2年対外実力テスト(～24日)
9日(土) 3年土曜講座	1年対外実力テスト
3年中地区学習交流会(～11日)	25日(月) 代休(30日分)
3年以外-試験100日前学習会(～11日)	29日(金) 県高校総合文化祭(～30日)
13日(水) 情報モラルマナー指導	30日(土) 創立110周年記念式典 ・記念演奏会
15日(金) 1年理数科地学セミナー	31日(日) 3年大学別オープン模試

2学年進路講演会 「目標達成に向けて今なすべきこと」

【2学年進路指導担当 小森 貴】

9月14日(火)午後、進路講演会が実施されました。行事が一段落し、高校生活のちょうど半ばを迎えた2年生を対象に、今後の自己の在り方を考え、前向きに実行に移して欲しいと、毎年この時期に開催しています。

福岡カレッジオブビジネス横山正裕先生の講演は今回で8年目。長年、職業能力開発や職業観育成に携わってこられた先生の視点は常に「社会」に向けられています。社会はどのような若者を求めているのか、社会に評価される人材とはどのような人か、を具体的な例を示しながら、ユーモアを交えて話してくださいました。身だしなみ、あいさつ、姿勢、言葉づかい、行動力など、島高生として自分を磨くことも、社会で信頼され必要とされる人間になることに直結すると再確認できました。自己を見つめ、「今なすべきこと」に気づくことのできる講演会でした。

※当日参加された25名の保護者の皆様、ありがとうございました。



平成 22 年度県立学校地域開放講座のご案内

【講座名】「数学講座」

【対象者】中学生以上〔初心者向け〕

【目的】数学に興味のある方を対象に、分かりやすく楽しく学ぶ場を提供する。中学・高校数学の学習内容でもある「平面幾何学」について、作図を中心に学習する。

【場所】島原高校同窓会館「秋岳館」1階

【講師】酒井 俊治(島原高校 数学教諭)

← 問合せ先 (0957-63-7100)

【日時と内容】 各回とも土曜日の16:00～18:00

- ① 10月16日 直角を作る
- ② 10月23日 円と接線
- ③ 11月 6日 2円の位置関係
- ④ 11月13日 2点を通る円
- ⑤ 1月22日 正多角形を描く〔I〕
- ⑥ 1月29日 正多角形を描く〔II〕
- ⑦ 2月 5日 三角形の五つの心〔I〕
- ⑧ 2月12日 三角形の五つの心〔II〕
- ⑨ 2月19日 三角形の五つの心〔III〕

【備考】

- ・筆記用具、直定規、あればコンパスもご用意ください。
- ・受講料は無料です。途中どこから参加されても対応できるように工夫します。



国民体育大会出場(千葉県)

【出場選手】

剣道部・・・入江洋平(10/2～10/4 館山運動公園体育館にて)
レスリング部・・・松本喜朗 伊藤優 佐藤聖翔(10/1～10/4 佐倉市民体育館にて)

選手・監督・コーチとして、本校教職員も6名参加します。

- 岩元先生・・・成年男子陸上(100m)出場
- 馬場スポーツ専門員・・・成年男子レスリング出場
- 渡邊先生・・・少年男子剣道監督
- 吉田スポーツ専門員・・・少年男子剣道
- 喜多先生・・・少年男子レスリングコーチ
- 佐々野先生・・・少年女子バレーボールコーチ



応援よろしくお願ひします m(_ _)m



創立 110 周年記念 青楓祭 2010

【体育科主任 渡邊 孝経】

6 月下旬から準備を始めてきた青楓祭 創立 110 周年記念 第 62 回体育祭は予定どおり 9 月 12 日に実施し、大成功のうちに無事に終了することができた。このことは班長・リーダー長をはじめ、3 年生がリーダーとして役割をしっかりと果たし、準備を進めてきたことによって実現できたものであり、改めて感謝したい。

体育祭当日は、昼休みに強い雨は降ったものの絶好の天候の中、島高生らしい躍動感にあふれる姿を随所で見る事ができた。

堂々と胸を張っての「入場行進」、自己の限界に挑戦した個人種目、伝統の団体種目「騎馬るぜよ」、「島高魂」、「女の意地」、集団演技の「がんばらんば」、「造形的美」、そして 110 周年記念種目の「気綱」、「中学校対抗リレー」。どの種目においても見学に来られた方々に島原高校の体育祭の魅力を十分に伝えるものであった。また、班活動の集大成としての「応援合戦」はどの班も工夫を凝らしたものであり、ほとんど差がつかないほど優れたものであった。体育祭の最終種目は毎年恒例の「サークル活動」だが、本年度は 110 周年記念ということで、応援団 O B 有志の方々の指揮のもと、同窓生、保護者、教職員、生徒が『チーム島高』の仲間として一斉に肩を組み、例年以上に声高らかに応援歌を合唱し時代を超えた友情を誓いあい、その後かけ声をかけ、自分に、仲間に、そして学校にエールを送った。

「ONE」～110 年目の感動。今、伝えたい思い～という青楓祭のテーマのもと体育祭にかける生徒の情熱と取り組む爽やかな姿は今後の島原高校の未来をさらに明るくさせるものであった。また、3 年生にとって「体育祭」は高校生活最後の大きな学校行事であり、この後受験に向け本格的に全力投球することになるが、この体育祭での取り組みがそれぞれの自己実現に向けてプラスにはたらくきっかけになることを期待したい。

【生徒会指導部主任 谷口 英次】

今年度の文化祭は、2 学期始業式翌日の 9 月 3 日 (金) から 4 日 (土) までの 2 日間、本校ならびに島原文化会館にて行われました。今年は記念大文化祭ということで通常の文化部や授業作品等の発表に加え、1・2 年生のクラス発表、有志による島高音楽祭、PTA と職員による合唱および展示発表、同窓生による美術展 (秋岳館)、校史資料の展示や定時制の生徒作品展示など盛りだくさんの内容でした。

クラス発表は、演劇や太鼓の演奏などに、限られた時間の中での努力のあとが感じられたほか、食物バザーは大盛況となっていました。文化部の発表は、特にステージ部門においてレベルの高さを感じさせてくれました。記念体育祭との統一テーマ「ONE ～110 年目の感動。今、伝えたい思い～」を、それぞれの団体が意識して発表し、様々な場面でテーマを感じ取ることができました。

閉会式では合唱部・PTA がステージに上がり、会場の全員で合唱を行い、記念文化祭にふさわしいフィナーレとなりました。



4 段 成功!



応援団 O B も参加



生徒は笑顔! 大人は本気モード!?

サークル活動

気綱 (きつな)

宣誓

我々、島高生一同は、島原高校の長き歴史を経て、創立 110 周年を迎え、そして今この記念体育祭を開催できることに感謝し、また、『チーム島高』の一員として、『文武両道』を貫き通し、質実剛健の精神と母校の誇りを胸に 21 世紀を担う旗手となるよう努力します。そしてこの記念すべき体育祭を支えてくださる全ての方々への感謝を忘れず、新たな伝統の 1 頁を次の世代へ受け継げるよう競技することを誓います。

平成 22 年 9 月 12 日 生徒代表 4 班 本多亮麻

生徒代表宣誓

応援の部優勝班 7 班

団長: 小林 直仁 リーダー長: 濱本 翔太

「優勝」と聞いた瞬間、本当にとってもうれしかったです。それと同時に理数科伝説を継承することができ、ホッとした気持ちになりました。この結果も、僕たちが求めてきた集団の「力強さ」「美しさ」を 7 組に関わる先生方、理数科で表現することができたからだと思います。今はこの 110 周年記念体育祭で優勝したという充実感でいっぱいです。本当にありがとうございました。理数科最高!!

競技の部優勝班 1 班

団長: 松永 翔吾 リーダー長: 大町 博基

今回の 110 周年記念体育祭の競技の部で優勝という素晴らしい成績を取ることができてとてもうれしいです。僕たちが優勝できたのは、1 班の皆が一致団結し、優勝という目標へ向かって戦っただけでなく、「騎馬るぜよ」「島高魂」「女の意地」などの他の班と一緒に戦う競技で、班の枠を超えて皆が 1 つになれたからだと思います。1 班の皆や一緒に戦ってくれた班の皆さん、本当にありがとうございました。

創立 110 周年記念文化祭を振り返って

青楓祭実行委員長 2 年 1 組 金子 瞭平

各団体ともテーマ「ONE」のもと、自分たちの今できる最高の発表ができていたと思います。110 年の歴史について考え、これからの歴史を築いていく責任も感じました。

準備から当日まで支えてくださった先生方、保護者や同窓会の方々、生徒の皆さんに感謝しています。本当にありがとうございました。



応援合戦

